



SOROPTIMIST®

The Development DISPATCH

国際ソロプチミストアメリカのニュースレター

ご予約に入れておいてください

第46回SIA隔年大会は、2020年7月22日～25日に、米国ワシントン州のベルビューで開催されます。委員会の素晴らしいメンバーの方々が、皆様にとって忘れられないようなイベントとなるよう取り組んでくださっています。

彼女たちが最もワクワクしている点は何でしょうか。



ステファニー・スミス委員長
ノースウェスタン・リジョン

「世界中のソロプチミストの友人たちと再びつながること。新しい友人を作り、女性と女兒が夢を実現できるよう支援する私たちの取り組みで新たな高みを目指すよう意欲付けられることです。」



スー・ライニー副委員長
ノースウェスタン・リジョン

「大会の開始から終了まで、様々な形で、「新たな高みを目指す」ということについて、会員の方々が、個人的、職業上、そしてソロプチミストとして、喜びを感じ、関与して下さることを、楽しみにしています！」

高い期待が寄せられているローレル・ソサエティのイベントは、2020年7月24日に開催されます。寛大で献身的なローレル・ソサエティのメンバーの皆様をお祝いすることに胸がワクワクしています！

招待者リストにあなたのお名前が載ることを確実にするには、どうしたらよいでしょうか？アクティブでいることです。以下のローレル・ソサエティ・メンバーが対象となります。

- ・ 2018年9月1日から2020年7月24日の間に、アタッシュエ(1,000ドル)に到達している。
- ・ 2018年9月1日の前に、アタッシュエまたはそれ以上に到達し、2018年9月1日から2020年7月24日の間に500ドル以上を寄付している。

詳細は今後のお知らせをお待ちください。ローレル・ソサエティのイベントはお席に限りがありますので、後日、改めて確実にチェックして下さるようお願いいたします。ベルビューで皆様にお会いできるのを楽しみにしています！

「夢を生きる賞」®受賞者の恩送り

自分が子供の頃、母親と父親が依存症に苦しむ中、里親から里親へと転々とさせられる状況を想像してみてください。

空腹の夜を幾度となく過ごし、自分と兄弟姉妹が食べるために、毎夕、食べ物を乞わなくてはなりません。残念なことに、これが、「夢を生きる賞」を受賞したカミラさんの悲しい現実でした。



わずか15歳にして、カミラさんは高校を中退し、生計を立てるために様々な仕事をしました。彼女は後に結婚し、二人の女兒を得ましたが、結婚生活が暴力的になるまでに長くはかからず、結果として、身体的及び精神的虐待が長年続きました。

カミラさんが、暴力から逃げ出そうと強い決心を持ち、自分自身、家族、そして地域社会に注力することを誓うことができたのは、二人の娘の存在があったからでした。

私たちが2017年にカミラさんに会った時、彼女は、一般教育修了検定(GED。高校卒業と同等と認められる)を完了し、社会福祉員になるという目標へ向かって取り組んでいました。彼女の強さと勇氣に感銘し、SIAはカミラさんに3,000ドルの「夢を生きる賞」を授与し、暴力の被害者へ助言と支援を提供するという夢を追求する彼女を支援しました。

現在、その夢は現実のものとなりつつあります。カミラさんは今後、メンフィス大学を優等な成績で卒業し、社会福祉の修士号を取得する予定です。彼女は複数の組織でボランティア活動と理事会メンバーを続け、最近では、自分と同じような被害者が生活を立て直せるよう、その移行を支援する非営利組織を自ら立ち上げました。カミラさんのお嬢さんたちは現在、中学生で、学業とスポーツの両方に長けています。更に、彼女たちは母親と共に提唱活動を開始し、ドメスティック・バイオレンスの決起集会や地域社会の集まりに、母親と共に参加しています。

カミラさんのストーリーは、世界中の女性の強さと柔軟性を称えるために、私たちが力を合わせた時に達成できることを示す真の証です。私たちは昨年、カミラさんのような女性に、1,500件の「夢を生きる賞」を授与することができました。いずれも、皆様のように献身的かつ情熱的な会員の方々の支援がなければ実現できなかったでしょう。

私たちは力を合わせることで、世界中の女性たちが社会的・経済的エンパワメントを達成するよう励まし、支援し続け、彼女たちが立ち直り、変革し、夢を生きられるようお手伝いすることができます！



ソロプチミスト・スターゲイザーのご紹介

アンジー・ハラモトさんは、1992年からSI/マウイの素晴らしい会員でいらっしやいます。クラブが地域で行う「夢を拓く」プログラムから、地域での「夢を生きる賞」の授与に至るまで、アンジーさんは地域社会の女性と女兒を意欲付ける上で大切な役割を果たしています。でも、彼女の献身はここで終わりません。ローレル・ソサエティのアクティブ会員であるアンジーさんは、私たちの国際的な「夢プログラム」への寛大な支援を通じて、世界中の女性と女兒をエンパワーし、地域社会を超えて手を差し伸べています。



アンジーさんは毎月、ソロプチミスト・スターゲイザー：月例寄付プログラムに参加することで、ご自分の献身を示されています。スターゲイザーとしての一貫した支援は、数千人の女性と女兒が自分の夢を生きるために必要なツールを提供しています。アンジーさんは、ご自身の寄付が毎月自動的に処理されることの利便性をありがたく思う一方、「ソロプチミスト・スターゲイザーであることの最大の恩恵は、自分の寄付が大きく成長することを目にし、それらがふさわしい人々へ贈られると知ることです」と述べています。

あなたも早速、ソロプチミスト・スターゲイザーとなり、アンジーさんと一緒にしませんか。私たちの国際的な「夢プログラム」へ信頼性の高い支援を提供していただけるだけでなく、あなたの「ローレル・ソサエティ」の表彰を確実に高めていただくことができます。登録は、www.Soroptimist.com/monthly.html を訪問していただくか、開発アシスタントのダニエルまでお電話(電話番号: 米国1(215)893-9000)ください。■

献身の百年

ジョージア・プレスネルさんとドラ・アダムスさんは、「ソロプチミスト」であることの意味を改めて定義しています。合計で100年以上のメンバーシップとなる素晴らしいお二人は、それぞれ100歳の誕生日を迎えられます。世界中の女性と女兒を勇気づけ、エンパワーすることに献身され続けるドナさんとジョージアさんを、私たちと一緒に称えましょう！

ジョージア・プレスネルさん

ジョージアさん

は、1974年4月にソロプチミストとなり、2008年2月にローレル・ソサエティに参加されました。SI/サクラメントでの会員歴は40年以上に及び、地域



社会内外の女性と女兒に意欲をもたらしています。仲間のクラブ会員は、ジョージアさんのソロプチミストへの献身を称えたいと考えました。6月7日、100歳のお祝いとして、ジョージアさんは美しいエンヴォイ・ピンをプレゼントされ、彼女を称える寛大な寄付が行われました。

ドラ・アダムスさん

ドラさんは、1955年

6月にソロプチミストとなり、60年以上にわたり、SI/ウェスト・ショアの献身的な会員でいらっしやいます。ドラさんは100歳のお誕生日を記念し、名誉あるロ



ーレル・ソサエティのメンバーとなってお祝いしました。女性と女兒が夢を生きられるよう支援することに尽力されるドラさんのような献身的な会員がいることは、私たちにとり幸運なことです。■



SOROPTIMIST®

1709 Spruce Street, Philadelphia, PA, 19103 USA
215-893-9000 | siahq@soroptimist.org | Soroptimist.org